

[様式第3号]

資料提供年月日	令和元年8月29日	
問い合わせ先	課名	財 政 課
	電話	直通 803-1146 内線 4410
担 当 者	職氏名	課 長 西
		課長補佐 宮井

## 広 報 連 絡

### <市長記者会見資料>

- 1 件 名 令和元年度9月補正予算（案）について
- 2 内 容 別紙のとおり

## 令和元年度9月補正予算（案）補足資料

補足資料 ページ	事業名	記者発表資料 掲載ページ
7	可搬式ポンプ貸与事業	5
9	災害復興住宅建設資金等利子補給事業	5
11	放課後児童クラブ運営事業	5
13	公園遊具安全対策事業	5
15	小中学校エレベーター整備事業	5
17	山南義務教育学校（仮称）整備事業	5

# 令和元年度9月補正予算(案)について

## 1 補正予算(案)の概要

本補正予算(案)は、平成30年7月豪雨災害に係る課題への対応に要する経費をはじめ、子どもの教育環境整備や都市公園遊具の安全対策などに要する経費を中心に編成したものです。

補正額は、一般会計で7億47百万円余の増額となっています。

この結果、令和元年度の一般会計予算額は3,346億29百万円余で、対前年度同期比5.1%の増、特別会計と事業会計を含む予算総額は5,938億44百万円余となり、対前年度同期比4.4%の増となっています。

補正に要する一般財源2億13百万円余については、平成30年度決算見込みに伴う剰余金で対応します。

### 《主な事業》

- 町内会等に貸与する可搬式ポンプを追加配備し、浸水対策を進めます。
- 平成30年7月豪雨災害により被害が生じた住宅の再建に必要な資金の借入れを行う被災者に対して利子補給を行い、被災者支援を進めます。
- 来年度から市の直轄の運営体制に移行する放課後児童クラブについて、児童入所受付、職員採用、入所徴収システム導入などの業務委託を行い、準備を進めます。
- 国土交通省の通知に基づき使用を禁止している都市公園の遊具について、速やかな修繕、工事など安全対策を進めます。
- 移動困難な児童生徒が安心した学校生活を送るため、ストレッチャー対応拠点校を定め、エレベーターを整備します。
- 山南中学校区の4小学校及び中学校を統合し、9年間の義務教育を一貫して行う山南義務教育学校(仮称)の整備を進めます。

## 2 予算額

### (1) 予算総額

(単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	補正後の額	前年度同期	伸び率
一般会計	333,882,047	747,854	334,629,901	318,299,371	105.1%
特別会計	183,337,755		183,337,755	178,827,915	102.5%
事業会計	75,876,545		75,876,545	71,565,971	106.0%
計	593,096,347	747,854	593,844,201	568,693,257	104.4%

### (2) 一般会計

#### ア 歳入

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額	構成比
市税	130,947,411		130,947,411	39.1%
地方譲与税	2,637,000		2,637,000	0.8%
利子割交付金	228,000		228,000	0.1%
配当割交付金	714,000		714,000	0.2%
株式等譲渡所得割交付金	549,000		549,000	0.2%
分離課税所得割交付金	116,000		116,000	0.0%
地方消費税交付金	13,404,000		13,404,000	4.0%
ゴルフ場利用税交付金	100,000		100,000	0.0%
自動車取得税交付金	340,000		340,000	0.1%
環境性能割交付金	164,000		164,000	0.0%
軽油引取税交付金	6,082,000		6,082,000	1.8%
国有提供施設所在市交付金	70,000		70,000	0.0%
地方特例交付金	1,418,000		1,418,000	0.4%
地方交付税	31,200,000		31,200,000	9.3%
交通安全対策特別交付金	253,000		253,000	0.1%
分担金及び負担金	2,151,531		2,151,531	0.7%
使用料及び手数料	6,552,569		6,552,569	2.0%
国庫支出金	66,557,925	126,651	66,684,576	19.9%
県支出金	17,719,106	24,114	17,743,220	5.3%
財産収入	1,845,633		1,845,633	0.6%
寄附金	203,301		203,301	0.1%
繰入金	7,457,996		7,457,996	2.2%
繰越金	335,802	213,231	549,033	0.2%
諸収入	3,301,973	858	3,302,831	1.0%
市債	39,533,800	383,000	39,916,800	11.9%
合計	333,882,047	747,854	334,629,901	100.0%

## イ 歳 出

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額	構成比
議会費	1,170,782		1,170,782	0.3%
総務費	28,929,412		28,929,412	8.6%
民生費	131,995,396	63,696	132,059,092	39.5%
衛生費	25,704,972		25,704,972	7.7%
労働費	288,554		288,554	0.1%
農林水産業費	7,916,784	858	7,917,642	2.4%
商工費	3,163,278		3,163,278	0.9%
土木費	45,637,424	152,500	45,789,924	13.7%
消防費	8,777,997	15,000	8,792,997	2.6%
教育費	46,251,226	515,800	46,767,026	14.0%
災害復旧費	913,629		913,629	0.3%
公債費	32,932,593		32,932,593	9.8%
予備費	200,000		200,000	0.1%
合 計	333,882,047	747,854	334,629,901	100.0%

## (3) 特別会計

(単位:千円)

会 計	補正前の額	補正額	補正後の額
国民健康保険費	69,697,778		69,697,778
用品調達費	38,380		38,380
災害遺児教育年金事業費	13,167		13,167
公共用地取得事業費	147,490		147,490
財産区費	16,038		16,038
学童校外事故共済事業費	12,467		12,467
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	165,572		165,572
介護保険費	62,077,548		62,077,548
後期高齢者医療費	9,448,616		9,448,616
公債費	39,983,878		39,983,878
岡山市立総合医療センター病院事業債	1,736,821		1,736,821
計	183,337,755		183,337,755

## (4) 事業会計

(単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	補正後の額
病院事業会計	75,483		75,483
水道事業会計	24,159,000		24,159,000
工業用水道事業会計	418,000		418,000
市場事業会計	1,235,175		1,235,175
下水道事業会計	49,988,887		49,988,887
計	75,876,545		75,876,545

## (5) 基金の状況

(単位:百万円)

区分	30年度末 現在高見込	元 年 度 中 見 込				元年度9月 補正後 現在高見込
		積 立 金		取 崩 額		
		6月補正まで	9月補正	6月補正まで	9月補正	
財政調整基金	20,050	5,053		5,600		19,503
市債調整基金	1,412	53				1,465
公共施設等整備基金	16,142	64		1,400		14,806
3基金合計	37,604	5,170		7,000		35,774
庁舎整備基金	8,004	35				8,039
合計	45,608	5,205		7,000		43,813

(注) 市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの。

## (6) 地方債残高の状況

(単位:百万円)

区分	30年度末 残高見込	元 年 度 中 見 込					元年度末 残高見込
		元金償還金	借 入 額			借入合計	
			前年度から の繰越分	6月補正まで	9月補正		
一般会計	(145,963)	(19,124)	(2,371)	(18,934)	(383)	(21,688)	(148,527)
	317,968	30,189	5,335	39,534	383	45,252	333,031
特別会計	15,545	1,202		349		349	14,692
小計	333,513	31,391	5,335	39,883	383	45,601	347,723
事業会計	237,268	21,160	5,342	15,502		20,844	236,952
合計	570,781	52,551	10,677	55,385	383	66,445	584,675
(再掲)普通会計	(156,987)	(20,088)	(2,371)	(19,283)	(383)	(22,037)	(158,936)
	328,992	31,153	5,335	39,883	383	45,601	343,440

(注) 1. ( )内は、減税補てん債、臨時財政対策債等100%交付税算入される起債を除いたもの。

2. 元金償還金は、満期一括償還地方債の償還財源に充てるため市債調整基金に積み立てた額を含み、基金から繰入れて満期一括償還した額は除く。

### 3 主な事務事業

金額欄の( )は一般財源充当額、単位:千円

区分	事務事業名	金額	説明
民生費	放課後児童クラブ運営事業	(12,091) 36,273	来年度から児童クラブを市の直轄クラブとして運営するにあたり、準備業務の委託を実施  ・R2年4月移行予定クラブ数 87クラブ中22クラブ  補助率 国1/3、県1/3  【担当課:地域子育て支援課】
土木費	公園遊具安全対策事業	(145,000) 145,000	国土交通省の通知に基づき使用を禁止している都市公園の遊具について、修繕・工事等を実施  【担当課:庭園都市推進課】
	災害復興住宅建設資金等利子補給事業	(4,500) 7,500	平成30年7月豪雨災害により被害が生じた住宅の再建に必要な資金の借入れを行う被災者に対して利子補給を実施(最長10年間)  [債務負担行為設定] 期間 R元~R11 限度額 61,000  補助率 県1/2  【担当課:住宅課】
消防費	可搬式ポンプ貸与事業	(0) 15,000	町内会等に貸与する可搬式ポンプの追加配備  ・河川等への排水及び町内会等の受入れが可能な5か所に配備(補正後配備数 13台)  [緊急自然災害防止対策事業債活用事業]  【担当課:下水道河川計画課】
教育費	小中学校エレベーター整備事業	(1,000) 9,200	ストレッチャー対応拠点校を定めてストレッチャーが搭乗可能なエレベーターを整備することとし、地質調査及び建築設計を実施  ・整備校 豊小、竜操中  【担当課:学校施設課・指導課】
	山南義務教育学校(仮称)整備事業	(7,000) 69,600	山南中学校区の4小学校及び中学校を統合して山南義務教育学校(仮称)を整備することとし、地質調査及び建築設計を実施  [合併推進債活用事業]  【担当課:学校施設課・就学課】
	小学校給水消火設備改修事業	(43,567) 437,000	国の補助決定に基づく補正 トイレの洋式化を実施するとともに、合わせて防災機能強化のため老朽化した受水槽や給排水管の更新を実施  ・整備校 南輝小、中山小、旭操小、庄内小  補助率 国1/3 [防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債活用事業]  【担当課:学校施設課】

## 【債務負担行為に関するもの】

(単位:千円)

区 分	事 務 事 業 名	期 間	説 明
民生費	認定こども園整備事業	R元～R2	・ 陵南認定こども園(仮称)の整備事業 ・ 限度額 404,900  【担当課:こども園推進課】

## 令和元年度9月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 可搬式ポンプ貸与事業

### 1 事業の趣旨

平成30年7月の西日本豪雨をはじめとする近年の異常気象により、浸水被害の危険性が増大している中、自助・共助による地域の防災力を高めるため、町内会等への可搬式ポンプ貸与事業を行い、浸水被害軽減を図るもの。

### 2 事業内容

#### (1) 概要

令和2年の出水期前に要件を満たしている希望町内会へ可搬式ポンプを貸与する。

平成30年度 単位町内会を対象に可搬式ポンプ貸与事業の周知

令和元年度 希望町内会へ貸与（8台）

令和2年度 希望町内会へ貸与（5台追加）

#### (2) 貸与要件

- ・平成30年7月豪雨で床下浸水以上の被害がある。
- ・排水先は下流地域に水害被害の影響が及ばないと考えられる河川等である。
- ・町内会等（単位町内会及び連合町内会）で水防活動体制を整えることができる。

### 3 事業費

(1) 歳出額 15,000千円

#### (2) 財源

・地方債 15,000千円

担当課名	下水道局下水道経営部 下水道河川計画課
担当者名	河川防災担当課長 瀬島和憲
電 話	内線 4980 直通 803-1434

# 可搬式ポンプ貸与事業

## 事業目的

町内会等に可搬式エンジンポンプの貸与を行い、地域の浸水被害を自助・共助により軽減を図るもの。  
来年度の出水期までに7月豪雨で浸水被害のあった町内会に貸与。

## 選定方法

➤ 現地調査及び町内会への聴き取りを行い貸与効果のある町内会に配備

(選定条件)

- 7月豪雨で浸水被害を受けた町内会
- 確実な排水先が確保できること。(1・2級河川等)
- 町内会で確実に管理・運用できること



## H30.11月補正

➤ 今年度の出水期に間に合わせるため、浸水被害が大きかった地区等に先行的に配備

貸与町内：8町内会（8台）

## R1.9月補正

➤ 先行配備以外の町内会に対し、来年度の出水期に間に合わせるため9月補正予算計上

補正額：15,000千円（5台）

## 配備先

H30.11月補正	北区白石
	北区久米
	北区花尻
	中区原尾島
	中区平井（2台）
	東区金岡
	南区内尾
R1.9月補正	北区玉柏大原
	北区尾上
	北区建部町小倉
	北区建部町吉田
	東区瀬戸町弓削

## 令和元年度9月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 災害復興住宅建設資金等利子補給事業

### 1 事業の趣旨

平成30年7月豪雨による被災を受けた住宅の速やかな復興と、住宅に被害を受けた方の生活の安定を図るため住宅の建設、購入及び補修に必要な資金を金融機関で借入れをする方に対して利子補給を行うもの。

### 2 事業内容

#### (1) 対象者

○建設、新築購入または中古購入

- ・り災判定が半壊以上の方
- ・半壊に至らない場合でも、地盤・擁壁・法面の崩落等により、通常の補修では引き続き居住することが困難と認められた方（市独自支援）

○補修

- ・り災証明書を交付された方

※被災日から2年以内に市及び金融機関へ申請された方（遡及適用あり）

※市外で被災し、市内で再建する場合も対象とする。

#### (2) 主な融資限度額

建設資金 16,500千円（リバースモーゲージ 21,600千円）、土地購入資金 9,700千円、補修資金 7,300千円、整地資金 4,400千円

※リバースモーゲージとは自宅を担保にして利息のみの支払いで融資を受ける高齢者向けの融資制度)

#### (3) 融資金利

年0.63%以内、（リバースモーゲージ 年2.12%以内）

#### (4) 実施方法

毎年の申請に基づき最長10年間助成

### 3 事業費

(1) 歳出額 7,500千円

#### (2) 財源内訳

- ・県支出金（補助率 1/2） 3,000千円
- ・一般財源 4,500千円

担当課名	都市整備局 住宅・建築部 住宅課
担当者名	課長 小野 勝正
電 話	内線 4660 直通 803-1466

## 令和元年度9月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 放課後児童クラブ運営事業

### 1 事業の趣旨

地域主体（運営委員会方式）の児童クラブを市の直轄クラブに位置付け、令和2年度から岡山市ふれあい公社へ運営委託するための準備業務を委託するもの。

### 2 事業内容

#### （1）委託内容

来年度移行予定の22クラブに係る児童入所受付、職員採用、入所徴収システム導入等

#### （2）準備期間

令和元年10月～令和2年3月末

### 3 事業費

#### （1）歳出額

36,273千円

#### （2）財源内訳

- ・国庫支出金（補助率 1/3） 12,091千円
- ・県支出金（補助率 1/3） 12,091千円
- ・一般財源 12,091千円

担当課名	岡山っ子育成局子育て支援部 地域子育て支援課
担当者名	課長 村松 弥生
電 話	内線 4761 直通 803-1589

# 放課後児童クラブ運営事業

## 事業概要

地域主体（運営委員会方式）の児童クラブを市立の児童クラブ（公の施設）に位置付け、令和2年度から岡山市ふれあい公社へ運営委託するための準備業務を委託するもの。

## スケジュールと事業内容



## 事業費

### ○歳出額

- ・児童クラブ運営委託料 36,273千円

### ○財源内訳

- ・国庫支出金（補助率 1/3） 12,091千円
- ・県支出金（補助率 1/3） 12,091千円
- ・一般財源 12,091千円

## 令和元年度9月補正予算（案）補足資料

### 〔事務事業名〕 公園遊具安全対策事業

#### 1 事業の趣旨

構造上の不備や劣化により、平成31年3月に使用禁止措置を行った都市公園の遊具について、早期に利用再開するために修繕を実施するもの。あわせて事故を未然に防ぐため、リーフレットを作成して正しい利用法について周知・啓発を図るもの。

#### 2 事業内容

##### (1) 使用禁止遊具の修繕等

6月末現在使用禁止措置をしている都市公園の遊具の使用再開に向けての修繕・撤去等を行う。

使用禁止遊具	平成31年3月	681基
使用再開予定	令和元年度	607基（うち、補正予算対応424基）
	令和2年度	74基

##### (2) 利用啓発

遊具の事故を防ぐためには安全確保とともに遊具を正しく利用することも重要と考えており、保護者や低年齢のお子様を対象としたリーフレットを作成し、正しい利用の仕方の周知を行う。

#### 3 事業費

(1) 歳出額	145,000千円
(2) 財源内訳	
・一般財源	145,000千円

担当課名	都市整備局都市・交通部 庭園都市推進課
担当者名	公園緑地担当課長 森谷 和政
電 話	内線 3680 直通 803-1392

# 遊具安全対策事業

構造上の不備や劣化により使用禁止措置を行った遊具

**681基** (H31.3月)



今年度当初予算対応遊具数

**183基** ①

〔うち、6月末までに修繕等が完了した遊具数

175基〕

9月補正予算(145,000千円)で対応予定

**424基** ②

【令和元年度末までに修繕等が完了予定の遊具数 ①+②= **607基**】

令和2年度に遊具を更新する予定(国の交付金を活用)

**74基**

## 令和元年度9月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 小中学校エレベーター整備事業

### 1 事業の趣旨

岡山市ユニバーサルデザイン・共生社会推進基本方針に基づき、学校施設における移動支援のため、ストレッチャーが搭乗可能なエレベーターを整備するもの。

### 2 事業内容

#### (1) 概 要

豊小学校及び竜操中学校に13人乗り、トランク付きのエレベーターをそれぞれ1基整備する。

#### (2) 整備スケジュール

令和元年度 実施設計

令和2年度 整備工事、供用開始

### 3 事業費

#### (1) 歳出額

9,200千円

#### (2) 財源内訳

・地方債

8,200千円

・一般財源

1,000千円

担当課名	教育委員会教育総務部 学校施設課	教育委員会学校教育部 指導課
担当者名	課長 板野 正博	課長 松岡 和俊
電 話	内線 3807 直通 803-1576	内線 3840 直通 803-1590

# 令和元年度9月補正予算（案）補足資料

〔事務事業名〕 山南義務教育学校（仮称）整備事業

## 1 事業の趣旨

山南中学校区の4小学校及び中学校を統合し、新たに義務教育学校を設立する。同中学校区では、児童生徒数が減少傾向にあり、全ての小中学校が学級数6以下の「過小規模校」となっている。この事業により学校の規模を適正化し、また、義務教育学校とすることで特色ある教育を実施し、教育環境の向上を図る。

## 2 事業内容

### (1) 概要

現山南中学校に、新たな校舎の増築及び既存校舎の大規模改修を実施する。

### (2) 事業規模

増築棟の概要：鉄骨造4階建，延床面積 約5,400㎡

### (3) 整備スケジュール

令和元年度 実施設計（～令和2年度）

令和2年度 校舎増築工事（～令和3年度）

令和4年度 開校

## 3 事業費

### (1) 歳出額

69,600千円

### (2) 財源内訳

・地方債

62,600千円

・一般財源

7,000千円

担当課名	教育委員会教育総務部 学校施設課	教育委員会学校教育部 就学課
担当者名	課長 板野 正博	課長 東谷 徹
電 話	内線 3807 直通 803-1576	内線 3880 直通 803-1587